

**製品名: RUNX3 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86839**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.15mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:2000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:44,46 kDa; Observed MW:44,46 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	RUNX3
別名	AML2; CBFA3; PEBP2aC
遺伝子 ID	864
SwissProt ID	Q13761
免疫原	ヒト RUNX3 の組み換えタンパク質

**背景**

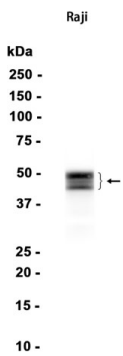
この遺伝子は、ランドドメインを含む転写因子ファミリーの一員をコードしています。このタンパク質と  $\beta$  サブユニットのヘテロ二

量体は複合体を形成し、多くのエンハンサーやプロモーターに存在するコア DNA 配列 5'-PYGPYGGT-3'に結合し、転写を活性化または抑制することができます。また、他の転写因子とも相互作用します。腫瘍抑制因子として機能し、がんにおいては頻繁に欠失または転写サイレンシングされます。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2016年3月]

## 研究分野

-

## 画像データ



RUNX3 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Raji 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。